播磨福祉事業館だより

たけのこ

第58号

播磨福祉事業館

〒671-2234 姫路市西脇1448の4 TEL(079)269-0410 FAX(079)269-0495

http://www.harimafukushi.com/ E-mail harimafukushi@meg.winknet.ne.jp



おおいちしゃから ねんせい み しゃよく たいけん 太市小学校 4 年生の皆さん 入浴体験

~「自立と共生」・「信頼と成長」~

播磨福祉事業館は、3年後には設立50年という節目の年を迎えます。積み重ねてきたこれまでの実績をベースに、利用者の更なる生活の充実、地域や行政からの更なる信頼、そして地域の福祉の拠点となるべく、より地元に根差した福祉施設を目指します。

地域ふれあい体操講座





4月27日、第4回目となる『地域ふれあい体操講座』を開催しました。

今回もハーベスト医療福祉専門学校で教鞭をとっておられる石井裕之先生にお願いし、雑齢と共に悪くなる姿勢や歩き方などについてお話しいただきました。閉眼足踏みテストでは、知らず知らずのうちにとんでもない方向へ進む人に大爆笑。自分もやってみると同じようにとんでもない方向へ。他人のことを笑ってはいけませんね。自分自身の体の歪みに気付かされる良い機会となりました。で参加くださいました。25名の地域の皆様、ありがとうございました。





この地でお世話になって47年。播磨福祉事業館は、地域の皆様や利用者ご家族の方々に気軽に足を 運んでいただけるイベントに力を入れております。どうぞお越しください。

今後の予定

9月7日(土)

午後2時開演 地域ふれあいふくし寄席

変いは健康の源!「お笑い福祉士」の皆さんによる楽しいひととき。落語、漫談など。さあ、みんなで一緒に笑いましょう!

10月27日(日)

午前 10 時より

地域ふれあい健康講座

である。 がなど体に優しい漢方』というテーマで、段医院段美穂医 のにご講演いただき、皆様からの健康相談にも応じていた だきます。

11月 9日(土)

午前 10 時より 地域ふれあい祭り

昨年はハラハラ・ドキドキのマジックショーやパフォーマンスショーで大盛り上がり。されて、今年のゲストも乞うご期待!もちろん、ビンゴゲームもあります。

行事あれてれ

黒住教親睦お楽しみ会



ったこの催しも、今回で44回目。なんと今年は急用のためません。 今回で44回目。なんと今年は急用のためません。 おいまないまた。 またいまた。 かいまたが、いつも同様、歌ってとても楽しく、そして美味しいひと時を過ごすことができました。 皆様、本当にありがとうございました。

合同避難訓練



3月6日、姫の西は消防署林の合同避難訓練を合同避難した。 をの通常の訓練では見

かけない消防を単や消防隊員の方の姿に、物やくしさを感じながらの訓練となりました。通報訓練や消火訓練など、方が一に備えての職員の動きもしっかりチェックしていただきました。でも大事なのは、火事を出さないこと。日頃からみんなで気を付けましょう。

太市小学校 4 年生の皆さん いらっしゃい!

5月14日、太市小学校4年生12名の皆さんが体験学習のため来館されました。特殊浴槽での入浴体験、電動車いすでの試乗体験、利用者と一緒に作業体験。そして最後は利用者代表の5名の方と意見交換を行っていただきました。車いすで困る時はどんな時ですか?といった直接的な質問もあれば、ユニバーサルデザインやバリアフリーについての質問まで多岐にわたり、とても内容のある充実した2時間になったと思います。





第1班は、6月6日・12日に大阪の「生きているミュージアム・ニフレル」へ行ってきました。いろんな生き物がすぐ目の前に!!

第2班は、7月9日・11日・17日、岡山キリンビール工場 り、おいます。また 見学と桃茂美苑での白桃の試食に行ってきました。も ちろん、ビールも桃も最高でした!

手巻き寿司パーティー

3月19日、初の試みで手巻き まっついました。 をうついろんなネタをきしい人で作っても き。もちろん、強しい人で作っても き。もちろんが強しい人で作っても でが協力。自分だちで作ってまた でるという感覚が新鮮で、また ファミリーパーティーのような ファミリーパーティーのような で無気もあって大好評でした。



ボッチャ交流試合

う年も西はりまリハビリテーションセンターから 路が、ボッチャの交流試合に参加しました。

t=!



おめでとう

平成30年度兵庫県肢体不自由児者美術展に出展した中山良枝さんの作品『あない が見事に表彰されました。中山さんは作業はもちろん、趣味活動にも大変熱心で、いろんなことに挑戦されています。これからも素晴らしい作品が出来上がることでしょう。





初めまして

ッやけかずき 三宅一樹さん

2月27日、事業館で最も若い26歳の三宅さんが新しく仲間に加わりました。音楽を聞いたり、ゲームをしたり、趣味が充実。10月にはご家族との旅行の予定もあるそうです。

また、職員では、3月から新しく藤木和子さんに生活支援員として働いていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。



お疲れ様でした



きょうしちまい

事業館近くの畑で飼われているヤギさん。散歩や歩行訓練で出かけるとかわいい表情で迎えてくれます。久しぶりに持った趣味のカメラで川上紫則さんが撮影した1枚です。



《編集後記》

のおして大子町のちょうど境界に位ってする事業館。かつての組合立大学で学ばれた方も地域にはたくさんいらっしゃるのではないでしょうか。地域ふれあい健康講座やふくし寄席、ふれあい祭りなどが、増しいです。是非、皆様お越しください。